



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月28日

上場会社名 田岡化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4113 URL <http://www.taoka-chem.co.jp>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 良  
 問合せ先責任者(役職名) 事業支援室部長 (氏名) 勝本 泰仁 (TEL) 06-7639-7400  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 2020年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	15,901	33.5	1,829	115.6	1,861	114.4	1,268	100.7
2020年3月期第2四半期	11,909	2.0	848	△33.4	867	△33.0	631	△31.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,278百万円(105.6%) 2020年3月期第2四半期 621百万円(△34.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	442.49	—
2020年3月期第2四半期	220.45	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	26,243	14,072	53.6
2020年3月期	24,468	12,969	53.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 14,072百万円 2020年3月期 12,969百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2021年3月期	—	70.00			
2021年3月期(予想)			—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※配当予想の修正については、本日(2020年10月28日)公表いたしました「通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	20.8	3,400	26.4	3,400	25.5	2,300	21.2	802.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※業績予想の修正については、本日(2020年10月28日)公表いたしました「通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	2,888,000株	2020年3月期	2,888,000株
2021年3月期2Q	22,155株	2020年3月期	21,821株
2021年3月期2Q	2,866,072株	2020年3月期2Q	2,866,622株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であるとする一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての事項等については添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けゴム薬品や可塑剤が減収となった一方、樹脂原料や農薬中間体の増収により159億1百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて39億91百万円の増収となりました。

損益面におきましては、営業利益は18億29百万円（前年同四半期比9億81百万円増）、経常利益は18億61百万円（同9億93百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億68百万円（同6億36百万円増）となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前年同四半期		当第2四半期 連結累計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	5,993	50.3	10,595	66.6	4,601	76.8
機能材部門	1,789	15.0	1,324	8.3	△464	△26.0
機能樹脂部門	1,500	12.6	1,807	11.4	306	20.4
化成品部門	2,367	19.9	1,917	12.1	△450	△19.0
化学工業セグメント	11,651	97.8	15,644	98.4	3,992	34.3
その他	258	2.2	257	1.6	△1	△0.4
合 計	11,909	100.0	15,901	100.0	3,991	33.5

## &lt;化学工業セグメント&gt;

当セグメントの売上高は、156億44百万円となり、前年同四半期と比べて39億92百万円の増収となりました。

## (精密化学品部門)

農薬中間体の需要が堅調に推移したことや、増産を目的とした既存設備の生産性向上や生産品目のベストミックスの追求ならびに他社製造設備等の活用拡大により、樹脂原料の数量が増加したため、売上高は105億95百万円となり、前年同四半期と比べて46億1百万円の増収となりました。

## (機能材部門)

接着剤およびゴム薬品ともに新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売上高は13億24百万円となり、前年同四半期と比べて4億64百万円の減収となりました。

## (機能樹脂部門)

紙用加工樹脂の出荷数量は減少いたしました。ワニスには引き続き堅調に推移しており、売上高は18億7百万円となり、前年同四半期と比べて3億6百万円の増収となりました。

## (化成品部門)

可塑剤は原料価格に連動した販売価格の下落に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、出荷数量が減少したため、売上高は19億17百万円となり、前年同四半期と比べて4億50百万円の減収となりました。

## &lt;その他&gt;

化学分析受託事業の売上高は、作業環境測定や排ガス測定ならびに土壌調査などで増加しましたが、組成・構造解析や石綿分析は減少したため、2億57百万円となり、前年同四半期と比べて1百万円の減収となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて8億39百万円増加し、146億77百万円となりました。これは、主として棚卸資産の減少を、好調なキャッシュ・フローによる現金及び預金ならびに関係会社預託金の増加が上回ったことによるものです。

固定資産は、主として播磨工場の新多目的工場建設によりその他に含まれる建設仮勘定が増加したことから、前連結会計年度末と比べて9億34百万円増加し、115億65百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産額は262億43百万円となり、前連結会計年度末と比べて17億74百万円の増加となりました。

### (負債)

流動負債は、播磨工場の新多目的工場建設や厚生棟建設により設備関係債務が増加したことから、前連結会計年度末と比べて9億5百万円増加し、90億97百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて2億33百万円減少し、30億73百万円となりました。これは、主として長期借入金の返済やその他に含まれる長期預り金の減少によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて6億71百万円増加し、121億70百万円となりました。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて11億2百万円増加し、140億72百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月11日発表の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2020年10月28日)公表いたしました「通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	684,591	1,284,632
受取手形及び売掛金	5,288,175	5,219,723
商品及び製品	3,836,605	3,010,888
仕掛品	439,718	99,345
原材料及び貯蔵品	1,828,523	2,000,747
その他	1,760,669	3,062,607
流動資産合計	13,838,285	14,677,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,453,335	8,765,402
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,446,437	△5,481,318
建物及び構築物(純額)	3,006,898	3,284,083
機械装置及び運搬具	22,056,013	22,157,297
減価償却累計額及び減損損失累計額	△17,749,766	△18,024,428
機械装置及び運搬具(純額)	4,306,247	4,132,869
その他	3,676,970	4,559,455
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,684,082	△1,759,864
その他(純額)	1,992,887	2,799,590
有形固定資産合計	9,306,033	10,216,543
無形固定資産	39,372	38,250
投資その他の資産		
その他	1,285,995	1,311,352
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	1,285,295	1,310,652
固定資産合計	10,630,700	11,565,446
資産合計	24,468,986	26,243,391

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,174,380	4,764,435
1年内返済予定の長期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	688,836	556,623
賞与引当金	453,079	453,921
その他	1,575,382	3,022,317
流動負債合計	8,191,678	9,097,297
固定負債		
長期借入金	554,415	402,900
退職給付に係る負債	2,526,308	2,585,163
その他	226,590	85,330
固定負債合計	3,307,313	3,073,393
負債合計	11,498,992	12,170,691
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	10,357,224	11,453,449
自己株式	△34,521	△38,337
株主資本合計	12,903,458	13,995,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,472	47,668
為替換算調整勘定	15,588	12,855
退職給付に係る調整累計額	20,474	16,307
その他の包括利益累計額合計	66,535	76,831
純資産合計	12,969,994	14,072,700
負債純資産合計	24,468,986	26,243,391

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	11,909,863	15,901,230
売上原価	9,554,482	12,533,702
売上総利益	2,355,380	3,367,528
販売費及び一般管理費	1,506,896	1,537,911
営業利益	848,483	1,829,617
営業外収益		
受取利息	1,101	1,446
受取配当金	15,073	18,526
その他	14,472	16,346
営業外収益合計	30,648	36,320
営業外費用		
支払利息	2,644	2,119
その他	8,577	2,792
営業外費用合計	11,221	4,911
経常利益	867,910	1,861,026
特別損失		
固定資産除却損	11,990	79,986
特別損失合計	11,990	79,986
税金等調整前四半期純利益	855,920	1,781,039
法人税、住民税及び事業税	198,926	520,649
法人税等調整額	25,060	△7,806
法人税等合計	223,986	512,843
四半期純利益	631,933	1,268,195
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	631,933	1,268,195

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	631,933	1,268,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,041	17,195
為替換算調整勘定	△910	△2,732
退職給付に係る調整額	814	△4,166
その他の包括利益合計	△10,137	10,296
四半期包括利益	621,796	1,278,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	621,796	1,278,492
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差額の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰り延べております。